

ゴ ク ロー サン
5 9 6 3 ハート通信

VOL. 42

竹原運輸株式会社

発行日 平成 23 年 7 月 11 日

★事務所スタッフからの一言



皆様、いつも竹原運輸をご愛顧いただきましてありがとうございます。日頃は大変お世話になりありがとうございます。

この 5963 ハート通信も何とか5年間続けてこれました。これも皆様方のご支援のおかげでございます。本当にありがとうございます。

続けてきて現在思うことは、思いを伝えることの重要性、思いを形にすることの難しさ、思いがなければ何も生まれないこと、などがあります。

何のためにうちの会社は存在しているのか？

誰のために役に立ちたいのか？

そのためにはどんな行動が必要なのか？

そんな質問に真摯に向き合い、問題を課題に落としこんで一つ一つやり抜いていくこと。

目的に合致した正しい行動の積み重ねが成果となる。

今年も半年経ちましたが、これからも手を抜かずやり続けることを社員一同誓います。

竹原和行

◆事務所スタッフからのハートの一言◆

平成23年度上期 安全大会・全体会議を開催しました。

平成23年6月26日（日）福井県トラック協会総合研修会館3階におきまして、午前9時から午後12時まで参加者82名にて、下記の内容で行われました。

次 第

1.社長挨拶

1.経営理念行動指針5ヶ条の宣言

1.竹原運輸 指差呼称

1.表彰式

(イ) 永年勤続表彰 (ロ) 優良運転者表彰 (ハ) ドライバーコンテスト表彰

(ニ) SD ラリーコンテスト表彰

1.安全衛生委員会新メンバー任命式

1.講演 安全講話（交通事故防止について）

福井南警察署 交通課 警部補 金谷 光洋 様

1.日常業務でのエコ省エネ運転体験事例発表

アドバイザー 三菱ふそう・トラックバス株式会社

北陸ふそう サービス技術担当 部長 山田 彰 様

1.安全標語作成

1.ガンバローコール 橋本常務

1.閉会の挨拶 竹原専務

社員3名による省エネ運転事例発表では各々が日頃実践している話でもあり、制限時間3分を相当超えてしまう程、熱の入った発表があり、感動、感心できるものでした。

安全標語は事前に作成要請をしていたこともあり、181点もの作品が集りました。かなり考えた力作が多数集り、社内で表彰される金賞1点・銀賞2点・銅賞2点の審査は相当困難でした。その力作を発表させて戴きます。

金賞 『だろう』じゃない! 『かもしれない』で危険予知

銀賞 縮めるな 命を守る車間距離

もう一度 目で見て指して指差呼称 自覚がもたらすゼロ災害

銅賞 急ぐほど 増えるストレス 減る燃料

ゆずる心に 緑のプレート 『プロ魂』

社長 竹原 正和

《震災で教えられてこと》

未曾有の爪後を残した東日本大震災から4ヶ月余り経ち、私達は一体何をすべきか、今後どうしたらよいか、これほどに考えさせられたことはありませんでした。

しかし、考えているだけで何の手助けも出来ません。実行に移すことも出来ません。そんな自分が惨めに感じます。

震災の報道を見ていると無性にこれからの時代を担う子供達が懸命に頑張っている姿。あの笑顔。2度と再び時代を担う自分の子供達、当社の従業員には苦労を経験させたくないと思つづく感じました。

その中で私が今回受けた教訓は、何事も最悪の常識を超えた範囲で、物事を考えて、それに対して想定して行かねばならないということです。

我々の日常業務の安全に対しても常に最悪の状態を想定して、それに備えて行くことが必要となって来るのではないかと思います。

しかし、常識を超えた範囲でのハードルを上げて物事を考える時、当然ながらコストと時間がしっかりと掛かってしまい大変厳しいものがあります。当社が今常に求めている「安全第一を考える」という日々の業務の遂行には責任が伴っている以上、やはり最悪のことを考えて行く必要があり、覚悟が必要となってくるのではないかと感じます。

私達の日々の業務は、大変なリスクを背負った仕事ばかりであります。そのリスクに対して十分なる「備」をしっかりと「安全第一を考える」しっかりと会社作りをして行かないといけないと痛感しております。

橋本 勝

暑さの厳しい日が続きますが、皆様お元気でしょうか？

私事で大変恐縮ですが、先日めでたく結婚致しました・・・息子が(壽)

これでやっと、親としての役目が一つ終わったのかなという安堵感と、この先ちゃんと生活していけるんやろか？ という不安感が交錯しておりますが、未永く幸せになってくれればと思っております。早いもので、彼が私たちの子供として生まれてきてくれて26年間、いろんな事がありましたが、今になるとそのすべてが思い出となっているのは親子だからなのでしょうね！ 改めて私たちの子供として生まれてくれて“ありがとう”と言いたい気分です(恥ずかしくてとても言えませんが) 近い将来、息子夫婦にも子供ができ、晴れて私も本当のジジイになることを今から楽しみにしています。なんせ孫は目の中に入れても痛くないそうなので(笑) まだまだ暑い日が続きますが、熱中症対策を万全にこの夏を楽しく乗り切りましょう。

大橋 哲夫



「積極的思考で」

ものの考え方は、2通りあると思います。明るいか、暗いか、プラスか、マイナスか、消極的か積極的か、陽か陰かに区分されると思います。

よく講演会などで講師は、「プラス思考で、積極的思考で」人生を送りなさいと言います。プラス思考でどんなことでも明るく受け止めて、感謝の心を持って人生を歩みなさいと言う。そこから生まれて来るのは成功、幸福、健康であると言う。もっともだと思います。

しかし、私はついつい不平不満を口にしてしまいます。「暑いの～」「忙しいの～」等など、自分は何故か年中不平不満を持って生活しているのではないかと思う。

しかし、講師の言っているちょっとプラス、積極的思考に考え方を考えたらどうだろうかと思ってみることがある。暑い日は、日本全国の人々が暑いだからと……。忙しいのは震災で被災した人は、もっともっと忙しい思いをして苦しい思いをしているのだから、それを思うと当たり前か……。精一杯頑張ってみよう……。前向きに感謝の気持ちを持てば人からも好かれるしコミュニケーションも深まって来ると思う。から……。

反対に不平不満を持ち、マイナス思考でいるとせつかくのチャンスも自分でつぶしてしまうことになるのではないか……。マイナス思考の人が多い会社とプラス思考の人が多い会社では会社の売上（業績）も大きく変わるだろうと……。考える。しかし人間である以上必ず不平不満はどこかに持っていると思う。

当社の乗務員の不平不満にも相手の話に心を傾けて黙って聞いて受け止めてやりたいと思う。聴くだけでコミュニケーションがとれて「明日への安全運行」に繋がれば、それで最高だと思う。これも私の仕事だとも思っている。このような気持ちを文面にするのは、年令の精かと思う。

《若い時には妥協のない人間であったのに……》

齋藤 洋一

当社ではディーゼル自動車を扱っております。認証整備工場分解事業所として、またグリーン経営の認証を取得しており、継続的な環境保全に取り組んでおります。

常に輸送サービスが環境に与える影響を的確にとらえ、法規則を遵守し社業を通じて改善を図り、社会に貢献できるよう毎日の業務に取り組んでおります。

具体的に黒煙濃度チャートを活用して目視点検を実施し、エアークリーナーの清掃、タイヤの空気圧等は重点的に実施しております。

アイドリングストップに協力し、5分以上の停車の際には必ずエンジンをストップに心掛けて頂きたいと思っております。



吉川文雄

いよいよ夏本番。暑い日が続いておりますが皆様には日頃より大変お世話になり有難うございます。また盛夏の頃、皆様には心から暑中お見舞い申し上げます。近年、熱中症と呼ばれる病状で病院に搬送される人が新聞やテレビで盛んに報道されておりますが、皆様は熱中症予防の対策は万全ですか？弊社では今年、「熱中症の救急処置マニュアル」を安全委員会で作成いたしました。「熱中症はどのようにして起こるのか」から始まり防ぐ方法から日常の健康管理。そして現場での応急処置までが内容で分かり易く記載されております。

私が子供の頃には熱中症などとは無縁で夏休みに入りますと朝から日が暮れるまで真っ黒になって外で遊んだものです。野球やプール、虫取り、海水浴に花火……。夏は遊びの神様が私たち子供のところに遊びにきていたのでしょうか。勉強なんてする時間がなかったものです。(笑) 早朝のラジオ体操が終わってそのまま網と虫かごを持って蟬とカブト虫に夢中……。母親に叱られながら自宅に戻り、いやいや朝食を摂り1時間ほど我慢をしたら海パンを穿いてバットとグローブを持って自宅から逃走してました。(笑) まるで漫画にでてくるようなシーンですが本当にそんな日々を過ごしていました。そして教科書では学べないものを自分で身に付けてきたのでしょうか。本当につらかったり、体調が悪かったら友達の迷惑になるので遊びませんでした。

熱中症も他の病気と同様、早期の措置が重要です。もしも、いつになく大量の発汗や、めまい、立ちくらみ、こむら返り、身体に力が入らないなどの症状は熱中症を疑うべきです。無理はせず、恥ずかしがらずに近くの人に声をかけてください。

夏が暑いのは当たり前。遊びの神様が今年もやってくる。精一杯のおもてなしで少年の心に戻ろう。

平成23年 盛夏

池上則和



いつも竹原運輸をご利用頂きありがとうございます。

先日、小学2年生の娘と自転車で4～5km離れた図書館に行ってきました。

家でエアコンを使うより、エアコンの効いてる場所に出かけようと思い、子供を誘ったら『自転車で図書館に行きたい』と答えが返ってきました。

小学校の規則で、低学年は地元の地区の外に自転車を出かけてはいけない決まりがあり、保護者同伴でないと図書館には行けません。その為、滅多にないチャンスと思ったのか暑さを忘れ、水筒・着替え・左右確認や止まれの標識も忘れてはしゃいでおりました。

図書館まで30分強の道のりを後ろから見てみると、スピードが速くなったり、何でも無いところでブレーキをかけたり、よせばいいのに振り返って『父ちゃんしっかり付いて来い』的な顔をしながらフラフラしていました。

自分の子供には何度でも注意出来ますが、他所の子供には大人が気を付けるしか方法が無いように思います。登下校、放課後、夏休み等子供が出歩く時間をいつも意識しないといけないと感じた日でした。

辻川 伸吾



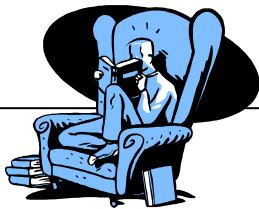
今年も暑い季節がやって来ました。今年、特に夏場の電力不足が指摘される中、世間や各企業では、サマータイムの導入や節電への動きが高まり、今年の夏は生活習慣の変化や暑さで睡眠不足や夏バテなどで体調の管理が難しいかと思えます。

ただ、ちょっとした事に注意し実行するだけで快眠環境が出来て、睡眠不足や夏バテになりにくくなるとネットに載っていました。例えば、ぬるめのお湯にゆっくりつかること、これは 37~39 度ぐらいのお湯につかると自律神経の働きを整えて、心身ともにリラックスするそうです。後、寝る 1~2 時間にリラックスタイムをつくり好きな本を読んだり、音楽を聴いたりする事で身体も脳も眠りの準備に入り易くなるそうです。夏の夜などは、吸湿性や放熱性の高い枕や寝具に変えるのも効果的だそうです。

1 日の疲れをきちんと解消するためには、活動時間の 3 分の 1 ぐらいの睡眠時間があるそうです。

今回書いた事は、ネットに載っていたごく一部です。人それぞれ個人差もあると思いますが、もし、睡眠不足や夏バテで悩んでいる方がいたら色々アドバイスが載っているので参考になると思います。

植田 泰樹



4つのルール (その1)

ある起業家の話なのですが、その人は商売をする上でとても大切な 4 つのルールを決めているそうです。その 4 つの事を守って大成功させた方なのですが・・・

4 つのルールというのが、まず 1 つ目に頼まれ事は、試され事だそうです。どんな仕事をしていても人に頼んだり頼まれたりする事は、誰でもあると思います。頼まれる事といえば雑用な事、面倒くさい事が多いのではないかと思います。仕事を始めたばかりの頃といえば雑用を頼まれるし、上司がいる人であれば雑用を頼まれたり、面倒だなと思う事を頼まれたりする事もあると思います。

でも、面倒だなと思って頼んだ事、誰かにやらせれば良いと思った雑用を頼んだ時に引き受けてくれる人は、ものすごくうれしいと思いませんか？雑用だと思って適当にする人と、雑用なのに一生懸命やってくれる人、どちらが良いかと言えば誰でも一生懸命やってくれる人だと思います。

そんな人を目の前にしたら「あいつならやってくれる！」と安心して色々な事を任せられると思います。そして仕事が次から次へと任せてもらえると思います。

会社内でなくてもお客さんに頼まれた事を嫌な顔をせずやってくれる人間、またあの人に頼みたいとなると思います。「頼まれる事は嫌な事ではなく試される事」雑用にこそチャンスあり！片隅において頼まれた時に思い出して下さい。

谷口 学

いつもありがとうございます。今年は、大変梅雨が明けるのも早く、6月の終わり頃から毎日暑い日々が続きます。皆様熱中症対策は万全でしょうか？

私は、子供の東北インターハイ出場で7月28日～31日まで応援に出かけて来ます。東北インターハイは震災で開催出来るかどうか不安でありましたが、東北の方々の大変なるご努力と、また日本全国の方々のご協力により開催されることになりました。(昨年男子バレーボールは沖縄県宮古島でした。残念ながら飛行機2回乗り継ぎのため応援に行くことは断念しました……。)

各競技が東北の各地に分かれ、中には当初予定していた開場が震災により開催出来なくなり、開催地を変更して行う競技もあります。男子バレーボールは秋田県横手市、女子バレーボールは青森県八戸市となっており、昨年応援に行けなかった分、今年は父兄だけでバスを貸切、応援に行って来ま〜す。

この東北インターハイで高校生の若い力が、少しでも東北の復興に力を与えられ、活気づけられたら、また多くの父兄が応援に行くことで復興に協力出来たらいいなと思っております。(結果はともかく……)

次回ハート通信を御届けする頃には涼しくなっていることを願っています！！

吉川 佳代

次回お楽しみに……

